



2020年4月15日

各 位

会 社 名 日本アジア投資株式会社
 代表者の役職名 代表取締役社長 下村 哲朗
 (コード番号 8518 東証一部)
 問い合わせ先 執行役員 岸本 謙司
 T E L 03 (3259) 8518

メガソーラー発電所 3 件 (合計 20.4MW) の売電開始のお知らせ

日本アジア投資株式会社 (本社：東京都千代田区、代表取締役社長：下村 哲朗、以下：当社) は、当社グループが投資するメガソーラープロジェクトのうち、2020年1月から3月末までに3件 (合計 20.4MW) が完成し売電を開始しましたのでお知らせいたします。

1. 紋別市弘道太陽光発電所 (北海道紋別市)



最大出力	15.7 MW (太陽電池パネル設置容量ベース)
予想発電電力量	年間約 18,993MWh (一般家庭約 3,900 世帯分相当の年間消費電力量※)
売電開始	2020年2月
買取価格 (FIT)	40 円/kWh (消費税含まず)
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートソーラー(株)との共同投資案件 ・8.3MWhの次世代大容量リチウム蓄電池を用いた制御システムを導入 ・パネルの設置角度を最大 20 度まで調節可能な三次元架台を使用 ・パネル表面への積雪回避のため、パネルを高い位置に急な傾斜角度で設置

※太陽光発電協会「表示ガイドライン (2019 年度)」に基づき 4,825kWh/年にて換算。以下同じ。

2. 広野ソーラーパーク（福島県双葉郡広野町）



最大出力	2.7 MW（太陽電池パネル設置容量ベース）
予想発電電力量	年間約 3,290MWh（一般家庭約 680 世帯相当の年間消費電力量）
売電開始	2020 年 2 月
買取価格（FIT）	40 円/kWh（消費税含まず）
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートソーラー(株)との共同投資案件 ・災害復興における地域のインフラ整備の一環として位置づけられた発電所 ・採石場跡地を有効利用

3. 横津の丘太陽光発電所（北海道亀田郡七飯（ななえ）町）



最大出力	2.0 MW（太陽電池パネル設置容量ベース）
予想発電電力量	年間約 2,301MWh（一般家庭約 480 世帯相当の年間消費電力量）
売電開始	2020 年 3 月
買取価格（FIT）	36 円/kWh（消費税含まず）
特徴	閉鎖された旧函館カントリークラブ横津ゴルフコース跡地を有効活用

当社は、日本とアジアをつなぐ投資会社として、少子高齢化が進む社会に安心・安全で質と生産性の高い未来を創ることを経営理念としています。今後も、経営理念の実現に向けて、再生可能エネルギーを始めとする多様なプロジェクトに積極的に行っていく方針です。

当社の再生可能エネルギープロジェクト実績の詳細は、下記 URL をご参照ください。

https://www.jaic-vc.co.jp/l2/l3/Vcms3_00000292.html

日本アジア投資株式会社 会社概要

所在地	東京都千代田区神田錦町三丁目 11 番地
代表取締役社長	下村 哲朗
設立	1981 年 7 月
資本金	54 億 2 千 6 百万円
URL	https://www.jaic-vc.co.jp/



以上

【お問い合わせ先】

日本アジア投資株式会社 管理グループ 丸山 (ir@jaic-vc.co.jp)
※テレワーク中のため、お問合せは電子メールにてお願いいたします。